

お菓子はやさしさを運んでくる。

エクレール お菓子放浪記

吉井一肇(新人) | 早織 | 遠藤憲一 | 高橋恵子 | 林 隆三 | いしだあゆみ

山田吾一 | 尾藤イサオ | 竹内都子 | 松村良太 | 太賀 | 駒田徳広 | 三上 寛 | 春風亭昇太

嘉島典俊 | 尾崎右宗 | 蘭田正美 | 小野沢智子 | 満利江 | ニコラス・ペタス | 山崎未花 | 江利塚たまみ | 杜野まこ | 新崎人生 | 佐藤淳

原作:西村 滋「お菓子放浪記」理論社刊／文庫版「お菓子放浪記」講談社文庫 | 監督:近藤明男(「ふみ子の海」)

ゼネラル・プロデューサー:鳥居明夫 エグゼクティブ・プロデューサー:深津修一

企画:小野寺勉 脚本:西井史子 泉焼子 近藤明男 撮影:久保田悦朗 照明:土山正人 録音:今井善孝 美術:中川理仁 装飾:藤田徹 衣装:萬木利昭

音楽:沢田完 編集:白水孝幸 記録:今井文子 アソシエート・プロデューサー:本間信行 ラインプロデューサー:杉山隆夫 監督補佐:是澤邦男

エンディングテーマ:Rockstar Steady [Crystal Heart] (相川七瀬ニュープロジェクト) motorod

映画「エクレール・お菓子放浪記」製作委員会

シネマトグラフ オフィス近藤 ブリズム 河北新報社 仙台放送 シネマ・ディスク IBC岩手放送 テレビユー山形 三金興業

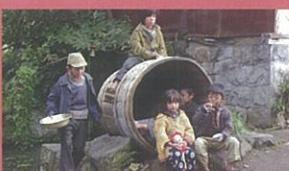
柱陵高速印刷 横山芳夫建築設計監理事務所 群馬共同映画社 秋田県映画センター 九州共同映画社 税理士千葉直人

配給:宣伝・マジックアワー+「エクレール・お菓子放浪記」全国配給委員会 G

www.eclair-okashi.com

助成:文化芸術振興費補助金 認定:社団法人企業メセナ協議会

文部科学省選定(少年向き、家庭向き)



後援:法務省保護局 全日本菓子協会 全国菓子工業組合連合会 全国菓子工業組合連合会青年部 全国銘菓子工業協同組合 社團法人日本洋菓子協会連合会 協同組合
全日本洋菓子工業会 全国和菓子協会 日本菓子教育センター 一般社団法人全国製菓衛生師養成施設協会 日本青年会議所菓子部会 財團法人まちづくり市民財團
社團法人全国保護司連盟 日本更生保護女性連盟 更生保護法人日本更生保護協会 更生保護法人全国更生保護法人連盟 日本BBS連盟 特定非営利活動法人全国就労支援事業者機構

協賛:石巻市 全日本菓子協会 東北電力株式会社
精糖工業会 全国和菓子協会 東京和生菓子商工業協同組合
和菓子振興会 東京製菓学校 株式会社ラグノオささき

未来に残したい、 子どもに伝えたい、 お菓子が紡ぐ希望の物語。



お菓子は不思議な力をもった食べ物です。

ごはんやパンと違って、それを食べなくても、決して私たちの命に影響はありません。しかし、ひとたびお菓子を口にすると、その口の中から、更には胸いっぱいに拡がる不思議な力が、人の心をやさしく豊かにしてくれるのです。

そんなお菓子を題材にした感動的映画が誕生しました。

映画『エクレール・お菓子放浪記』は、様々な出会いと別れを繰り返し、戦中・戦後を必死に生き抜いていくアキオ少年の姿を通して、いわばお菓子への憧れを平和への希望にまで昇華したとも言うべき作品です。原作は、小説家・西村滋の自伝的作品『お菓子放浪記』。読む者に静かな感動を与え続け、初版以来35年にもわたって読み継がれるロングセラーになっています。

監督は、『ふみ子の海』(2007)で、その演出手腕が高く評価された近藤明男。

主人公・西村アキオには、『レ・ミゼラブル』などのミュージカルに出演し、透明感あふれる歌声で観衆の心をつかんだ、吉井一肇(よしいはじめ)が大抜擢。また、アキオの養母となり、たくましい生きざまを見せる野田フサノ役に、監督が彼女をイメージして脚本を書いたという、いしだあゆみ。感化院の教師で童謡「お菓子と娘」をアキオに教える陽子先生役に、早織(さおり)。そして、行き場所をなくしたアキオを受け入れる旅回り一座の座長には、ロケ地宮城県の親善大使も務める、林隆三。他にも、遠藤憲一、高橋恵子、竹内都子、尾藤イサオ、山田吾一といったベテランが顔を揃え、映画に厚みを加えています。



Story



早く両親を亡くしたアキオは、孤児院に入れられるが、どこも長続きせず、脱走を繰り返したあげく、ついに感化院送りになる。時は、昭和18年。忍び寄る戦争の影が彼を流転と放浪へと導いていく。

空腹な彼に菓子パンをくれた遠山刑事、感化院のホワイトサタン、養母となったフサノばあさん、映画館のトミ子さん、旅回りの一一座の面々……。いろんな出会いと別れの中で、彼の希望の光となつたのは、感化院の陽子先生が教えてくれた歌「お菓子と娘」だった。

つらくてもお菓子のことを考えたり、「お菓子と娘」を口ずさんだりすれば、不思議と生きる力が湧いてくるのだった……。



吉井一肇(新人)、早織、遠藤憲一、高橋恵子、林隆三、いしだあゆみ

監督 近藤明男(『ふみ子の海』) 原作 西村 滋(『お菓子放浪記』) 理論社刊／文庫版「お菓子放浪記」講談社文庫

エンディングテーマ「Rockstar Steady」「Crystal Heart」(相川七瀬ニュープロジェクト) motorod

配給 宣伝マジックアワー／『エクレール・お菓子放浪記』全国配給委員会 2011年／日本／カラー／ピクチャジョン／ステレオ／105分

© 2011 「エクレール・お菓子放浪記」製作委員会 www.eclair-okashi.com

エクレール éclair

フランス語発音で「エクレール」、英語発音で「エクレア」。シュークリームのバリエーションの1つ。細長く焼いたシューにクリームをはさみ、チョコレートをかけたもの。19世紀の初頭のフランスで生まれた、と考えられています。「エクレール」の語義は、フランス語で「稻妻」「雷光」のこと、どうしてこの名前で呼ばれるようになったかについては、焼いた表面にできたひび割れが稻妻に似ているからとか、稻妻のようにすばやく食べなければならないからとか、諸説あります。「エクレール」という言葉自体は、本作でも繰り返し登場する歌「お菓子と娘」によって、日本でも広く知られるようになった、と言われています。



写真提供: 東京製菓学校

稲妻に似ているからとか、稻妻のようにすばやく食べなければならないからとか、諸説あります。「エクレール」という言葉自体は、本作でも繰り返し登場する歌「お菓子と娘」によって、日本でも広く知られるようになった、と言われています。

がんばろうとうほく チャリティ上映会

5/27日(金) 沖縄市民小劇場あしひな～

※収益金はすべて被災地へカンパします
6/3日(金) 那覇市パレット市民劇場

【上映時間】 ①13:00 ②15:30 ③19:00(両日とも)

【入場料金】 一般1000円(当日1400円) 子ども当日600円

主催: 沖縄県映画センター 問い合せ先 098-856-2155

後援: 那覇市／沖縄市／那覇市教育委員会／沖縄市教育委員会

県内上映運動協賛団体

沖縄県社会福祉協議会／沖縄県子ども会育成連絡協議会／沖縄県PTA連合会／沖縄県保護司連合会／沖縄県更生保護協会／沖縄県更生保護女性会／沖縄県女性団体連絡協議会／沖縄県洋菓子協会／森永製菓沖縄支店／琉球新報社／沖縄タイムス社

前売券は、電話
でも予約できます

098-
856-2155